



僕に
セフレが
出来た理由
～年上のお姉さん編～



僕の
バイト先は…

ラブホテル

仕事はこの人に
教わってる

バイト先の
センパイ

カギ
忘れないで
ね

僕より年上の
お姉さん

バタン…
←僕

空いた部屋を
二人一組で清掃する

清掃中は…

カギをかける

客が部屋を
間違えないように

カギ

ビキ

ビキ

ビキ

ビキ

部屋には
こんなモノまで
おいてある



ひと仕事
終えたら

センパイに
ご奉仕

あゝ♡
気持ちいい♡

なんか
エロいです

www

あゝん♡
ソコ♡

わざと
言ってるでしょ

www

www



有料で
貸し出してる
コスプレ衣装も
洗濯する

これ着て…
どんなプレイ
するんだろうよね



〇〇くんなら
どうしたい？

聞かれますと
思いました

www

www

ホテル内の廊下では…
ときどき
声が漏れてくる



や〜ん♡

だんごのふり
おぎ〜♡

あゝん♡
ソコ♡

ドキ

ドキ

ドキ

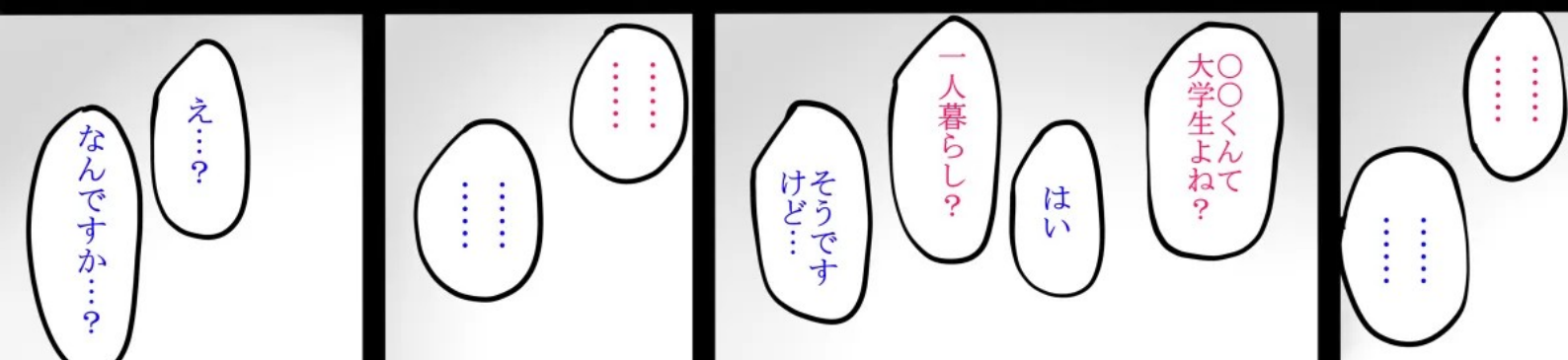
ドキ

ドキ

ドキ

ドキ







僕たち

ゴメンね

急に お邪魔
しちゃって

〇〇くんのこと
見てると...

ムラムラして
きちゃって...

僕は その倍
ムラムラしてた
気がする



ホント?

我慢
できないの♡

僕もです

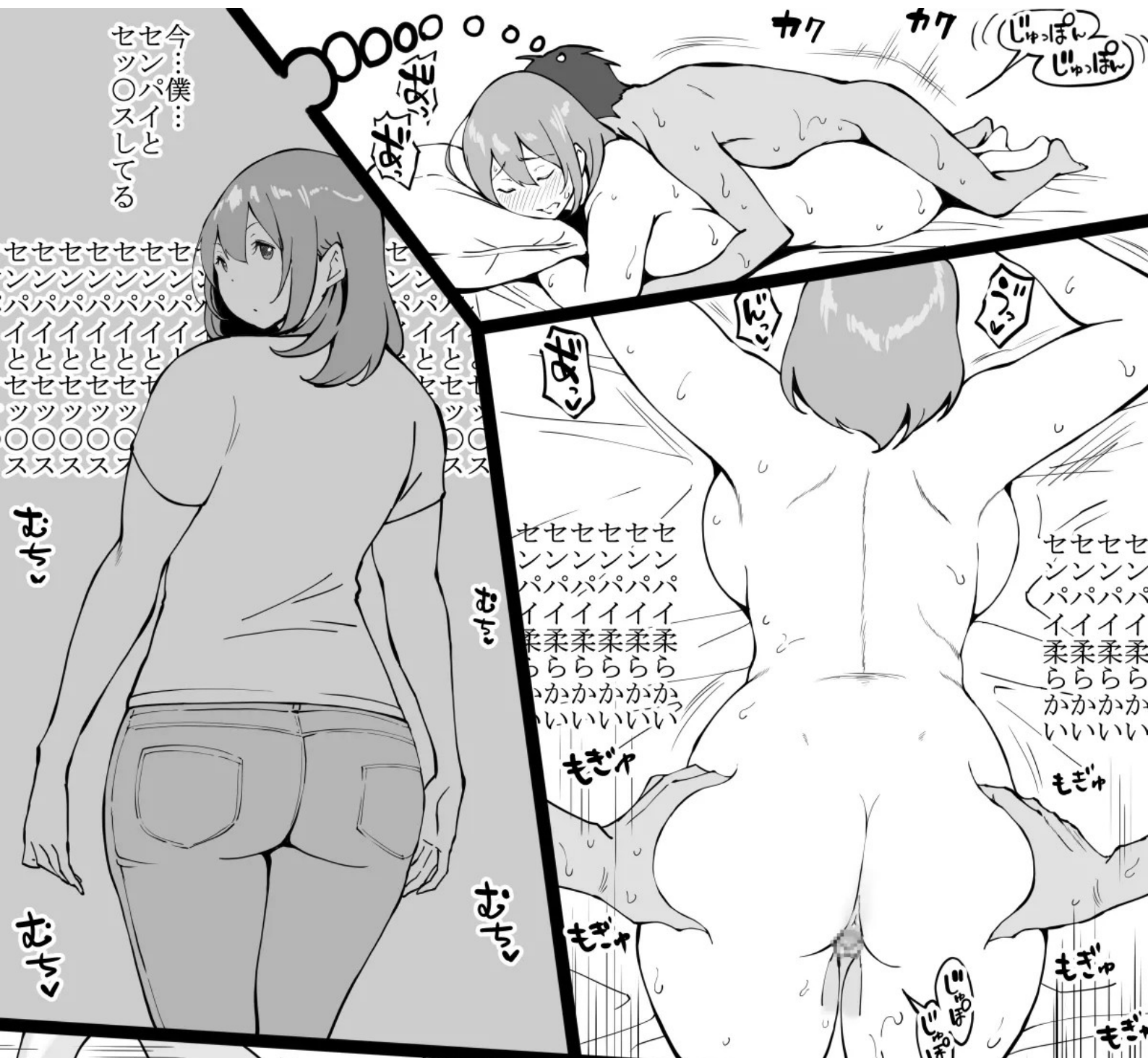
あれ...?
今心の声
漏れてた



センパイは
僕の童貞を
もらってくれた

僕より
上の立場の女性の
感じて顔
喘ぐ声…

僕なんかの
童貞のおチ○チンで
こんなに感じて
くれるなんて…





センパイと
関係をもつてしまった
次の日のバイトは…
センパイのカラダにばかり
目が行つてしまい
終始 半起ち状態だった
その状況に
もの凄く興奮した

